

# ユーザーレポート

# User Report

ユーザーレポート

— 0の証明 —

しずてつジャストライン株式会社

## アルコール検知器導入の先駆者として安全運行を徹底、 一般車両の模範となる運転を目指す。

路線数99、年間旅客数2,500万人を数えるしずてつジャストライン株式会社は、路線バス事業を通じて、地域の足となり人々の暮らしを支えている。同社は東海電子のアルコール検知器を全国で初めて導入した企業でもある。安全意識の徹底は、路線バス事業のゆるぎない信頼に結びついている。

### ご利用機器

- ALC-PROII
- ALC-MobileIII



### 導入のきっかけ

## 飲酒運転防止への決意

当社では他社での飲酒運転事故の報道をきっかけに20年前よりALC-PROを導入しています。バスは公共性が高く一般車両の模範となる運転をしなければなりません。なによりもお客様の大切な命をお預かりしている非常に責任ある仕事です。

我々は飲酒に関する事故を絶対に起こしてはならないと全従業員が自覚し、飲酒運転防止に取り組んでいます。

管理者による運転士への個別面談を定期的 to 実施し、健康診断の結果を活用することで、運転士個々の飲酒習慣などの把握を行い、必要があれば指導を行っています。

また毎日の飲酒チェックをはじめとした体調管理及び厳正な点呼執行を徹底することはもちろん、飲酒に対する取り組みに加え「会社全体で飲酒運転を根絶する」という思いを各々が持ち、お客様の安全輸送に従事しています。



### 製品導入による 効果・感想

## 全社員で飲酒チェック

現在は8営業所の点呼場及び安全研修センター、本社にALC-PROIIを置き、出退勤時にチェックしています。このアルコール検査は乗務員だけではなく整備士や事務員に対しても行っています。

飲酒については特に厳しい規定を設け、全社員で飲酒運転の撲滅に取り組んでおり、また離接車庫などの遠隔地に出勤する社員についてもIT点呼を利用し、健康状態や飲酒の確認をしています。

万全の体制アルコールチェックを行う為にALC-PROIIは必要不可欠な存在になっています。



### 今後の展望

## 熱心な安全教育が信頼を築く

乗務員の場合、配属前に安全研修センターで約2ヶ月間の研修を受け、運転技能の向上に加え安全運行への意識づけを徹底して行っています。また社長及び安統管による職場巡視を毎月実施し、現場の安全管理が行き届いているかを確認しています。運転操作については当社の最重要施策である「重大事故撲滅5項目」実施に必要な教育を行っています。加えて添乗調査や街頭監査を実施することで、実施精度の向上に努めています。

さらにドライブレコーダーの映像を活用し、運転士自身が自らの運転操作を営業所の統括運行管理者と確認する場を設け、運転士の自律・能動的な事故防止をサポートする環境の形成にも注力しています。アルコールや飲酒習慣に関する教育・啓蒙についても行き、飲酒運転を「しない」「させない」ことはもとより、所轄警察署へ毎年「飲酒運転根絶・安全運転宣誓書」の提出を行っています。このような教育やALC-PROIIの活用による厳格な管理を行い、地域のお客様からの更なる信頼性の向上を目指して参ります。

### 取材ご協力

しずてつジャストライン株式会社

安全運行統括部 運行支援課 杉山 将平 様



住所：〒420-0822 静岡市葵区宮前町28番地  
TEL：054-267-5117